

ふじ幼稚園の第35回卒園式・・・全世界のみなさまのご支援で、ユニセフが園舎を再建しました

3月15日、山元町のふじ幼稚園で卒園式が行われ、出席しました。震災でつらい体験をした園児たちですが、4月からは小学生になるという立派な「ちいさなおにいさん・おねえさんたち」です。山元町の齋藤町長はじめ各小学校の校長先生たち、1年以上臨時保育の園舎としてお世話になった真庭区民会館の区長さんや応援する方々が



来賓として出席し、卒園する子どもたちを祝福しました。鈴木信子園長先生から4つの約束が伝えられました。1つ：自分を大切にする。2つ：まわりの人を大切に。3つ：たくましく、やさしい、がんばる力をもつ。4つ：自分の名前を好きでいる。35名の卒園児たち、きっと大きく成長するでしょう。

この日の卒園式で“2013名”がふじ幼稚園を巣立ったという特別な日でした。

東北電力グリーンプラザで “復興応援イベント”

『ユニセフ東日本大震災報告写真』展示中

ともに前へ～子どもたちの笑顔のために～

3月5日～23日、復興に携わる方々のさまざまな活動を紹介し、復興への歩みを進めている被災地を応援する催しに、ユニセフの写真を展示させていただきました。

併せてユニセフの紹介パネル

や東日本大震災支援の1年

レポートや2年レポートも

置かせていただき、ご来場

のみなさまにユニセフの支

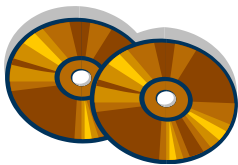
援活動をお知らせできました。



ユニセフの新しいパネルとビデオ・・・貸し出しします

ユニセフのライブラリーに新しいパネルとビデオが加わりました。パネルは『子どもたちにやさしい地球を残そう』というタイトルで、B-2サイズ、アルミフレーム入りで10枚のセット。世界の子どもの状況とユニセフの活動内容が盛り込まれています。

ビデオ（DVD）はユニセフの活動内容を、7分ずつ5つのチャプターで構成されています。



ユニセフ東日本大震災支援の

2年レポートが発行されました

約50年ぶりとなった日本国内での支援活動をユニセフ

ユニセフ協会
緊急・復興支援活動
2年レポート



フ本部より託されてから、2年が経ちました。震災直後、世界各国から被災地入りしたユニセフの日本人スタッフの力と、多くのパートナー団体・企業のみなさまのご協力を得て、飲料水や衣類などの物資配布や、母子保健サービス、学校再開、保育所・幼稚園の再開支援などを行いました。

ユニセフが数十年にわたって蓄積してきた知見が、開発途上国と先進国という舞台の違いを乗り越え次々と活かされていきました。多くの方々の善意とご協力、そして世界中のみなさまに支えられた活動の記録です。

今後は、「心理社会的支援」「子どもの保護支援」「子ども参画による復興計画づくり支援」の3分野を中心に活動を続けてまいります。

レポートは限りのある部数ですが、ご希望の方にお届けいたします。お気軽にお問い合わせください。

ユニセフの事務所が2年ぶりに元の部屋に移動しました

3月1日に元の部屋に移動しました。みやぎ生協文化会館ウィズ1階に「東日本大震災学習・資料室」のオープンに伴って、いろいろ新しくきれいになり、ユニセフの部屋も6㎡から解放され、ボランティアさんにも自由においでいただけるようになりました。2～3人での学習や作業するスペースもできました。ぜひお立ち寄りください。ウィズ2階の会議室も予約できるようになりました。隣の震災学習・資料室もぜひ見てください。

宮城県ユニセフ協会

〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協ウィズ1F

事務所：月曜日～金曜日

Tel 022-218-5358 Fax 022-218-5945 E-mail sn.unicef_miyagi@todock.jp

10:00～17:00

新しい情報はホームページが便利です

<http://www.unicef-miyagi.gr.jp>

上記以外 090-7339-5068(五十嵐栄子)